

令和 7 年 4 月 5 日

市川市長

提 案 者 名 特定非営利活動法人ライフ・サポート  
代表 大坪 恭也



事業実施報告書

令和 6 年 4 月 1 日付 市川第 20240401-1054 号をもって決定のあった、協働事業に係る事業実績報告について、次のとおり報告します。

|          |                                                                                                                                                                                                      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業の名称    | 相続・贈与・遺言作成に関する相談                                                                                                                                                                                     |
| 事業期間     | 自 令和 6 年 4 月 1 日                                                                                                                                                                                     |
|          | 至 令和 7 年 3 月 31 日                                                                                                                                                                                    |
| 実施内容及び成果 | （事業目的）<br>相続、贈与、遺言作成に関する相談を専門家の税理士を招いて行うことで、将来相続が発生した際に相談者が安心して相続に向き合うことができることを目的とする。                                                                                                                |
|          | （事業内容）<br>相続、贈与、遺言作成に関する税務相談会の企画・運営を行い、偶数月に月に 1 回の頻度で、専門家による無料の税務相談を実施。令和 6 年度の相談件数は 22 件                                                                                                            |
|          | （事業効果・成果）<br>市の担当者様にスケジュール管理をしていただけたことで、スムーズな相談会を実施できたと思います。<br>また、広報へ掲載方法をご教授いただいたことで、より多くの方のご相談をいただけるようになり、今期は 22 名の申し込み、相談がありました。<br>協働事業を開始して今年で 11 年目となり、過去の相談者様から実際に相続税の申告や遺言作成の依頼を受けることもあります。 |
|          | （その他特記事項）<br>活動記録 別紙参照                                                                                                                                                                               |
| 反省点・課題等  | 次年度以降も市川市広報への掲載を引き続きお願いし、ボランティア・NPO 課の WEB 上でのお知らせや SNS 等を活用した宣伝を行うことで相談者数を増やしていきたいと考えております。                                                                                                         |



市川第20250407-044-3

## 自己評価シート

※協働事業終了後、提案者と事業担当課において、下記の内容により評価を行うことで、実施体制や課題解決の状況等について分析することを可能とし、さらに協働効果の高い事業の提案や、今後推進できるような取り組みに活かすことを目的としています。

|         |                  |       |                |
|---------|------------------|-------|----------------|
| 提案者の名称  | NPO 法人ライフ・サポート   | 事業担当課 | 市川市ボランティア・NPO課 |
| 協働事業の名称 | 相続・贈与・遺言作成に関する相談 |       |                |

## ※評価点

|          |       |          |           |        |
|----------|-------|----------|-----------|--------|
| 5        | 4     | 3        | 2         | 1      |
| 非常によくできた | よくできた | まあまあであった | あまりできなかった | できなかった |

## 1. 協働の状況

| 評価項目                      | 評価点<br>(5段階) | 補足(評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など)                    |
|---------------------------|--------------|-----------------------------------------------|
| ①事業の「目的は共有」できましたか。        | 4            | 市民の皆様が「将来の相続に対して安心して向き合うことができる」という目的の共有ができた   |
| ②事業での「役割分担」は適正でしたか。       | 4            | 事業計画書に挙げたそれぞれの役割分担の通り実施し、円滑に事業を行えたため          |
| ③「十分に協議」を行いましたか。          | 4            | 目的の共有、周知について等、十分に協議を行えているため安定した実施につながっていると感じる |
| ④事業の実施により、「相乗効果」が得られましたか。 | 4            | 安定して開催できているため相乗効果は得られていると感じる                  |

## 2. 課題解決の状況

| 評価項目                       | 評価点<br>(5段階) | 補足(評価点の理由や補足、成果・課題とその対応など)                       |
|----------------------------|--------------|--------------------------------------------------|
| ①「課題の把握や、住民ニーズの把握」は的確でしたか。 | 5            | 的確に課題やニーズの把握ができた                                 |
| ②協働の必要性は十分にありましたか。         | 5            | 相談者様も市の募集のため安心して相談でき、また相談会の開催自体を喜んでいただけていると感じるため |
| ③「市民の参加」は十分にありましたか。        | 5            | 毎回多くの応募をいただけているが当日キャンセルもある                       |
| ④事業の「目的・目標」が達成されましたか。      | 5            | 市民の皆さんの将来の相続に対する不安等に向き合うことができた                   |
| ⑤事業の実施が円滑に行えましたか。          | 5            | 市川市NPO課のご教授のおかげで募集から開催まで円滑に行えた                   |

収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

| 項目  | 予算額      | 積算根拠<br>(品名、単価、数量等) | 摘要 |
|-----|----------|---------------------|----|
| 会費  | 20,000 円 | 事業部門、管理部門           |    |
| 寄附金 | 20,000 円 | 事業部門、管理部門           |    |
|     |          |                     |    |
|     |          |                     |    |
|     |          |                     |    |
| 合計  | 40,000 円 |                     |    |

(支出の部)

(単位：円)

| 項目  | 予算額      | 積算根拠<br>(品名、単価、数量等) | 摘要 |
|-----|----------|---------------------|----|
| 通信費 | 33,034 円 | 電話料金 12 か月分         |    |
|     |          |                     |    |
|     |          |                     |    |
|     |          |                     |    |
|     |          |                     |    |
| 合計  | 33,034 円 |                     |    |